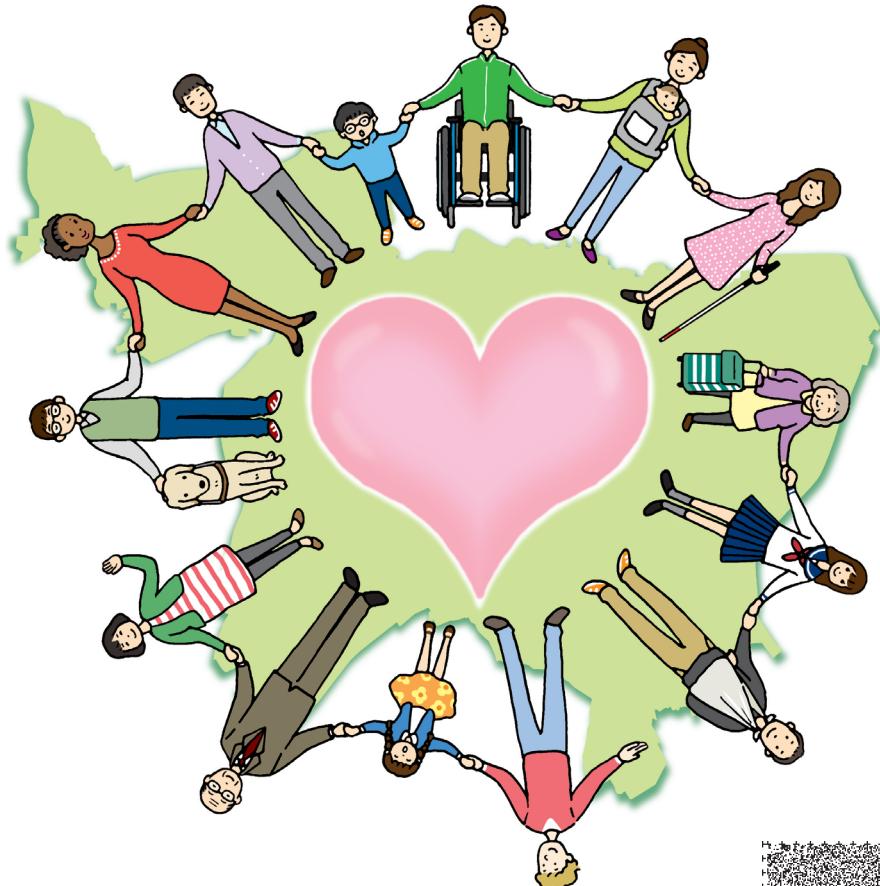


ユニバーサルデザイン ってなんだろう

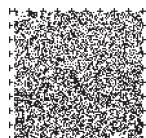


ユニバーサル
デザイン
ガイドブック

ひと なか かんが
さまざまのことこをまちの内で考えよう



右のコードは目が不自由な人などへの情報提供に役立てられている音声コードです。
横の切れきは、音声コードの位置を示します。



いどう だれもが移動しやすく、利用



はたら
「働く・学ぶ・遊ぶ・憩う」などの目的で、
ひとり まな あそ いこ もく てき
あいて おも おお ひと
一人ひとりが、相手のことを思って、多くの人が

しやすく、わかりやすいまちに



ひと
さまざまな人がまちを訪れます。
あとず
で
かんきょう
たいせつ
まちに出かけやすい環境づくりが大切です。

なか まちの中の“ユニバーサルデザ

あんないばん 案内板

外国人にもわかるように、日本語以外の言葉や図記号(ピクトグラム)で案内しています。



地震により被害が発生した場合は、ここにまた、大火災等の場合は、広域避難場所 In the event of an earthquake related neighboring evacuation center In case of a major fire, evacuate to the In case of a major fire, evacuate to the 因地震发生灾害时到临时集合场所集合, 然后发生大灾害时去广域避难所 避难。

《図記号の例》



お手洗い



エレベーター

広域避難場所

てい バス停

休憩ができるベンチや屋根、接近情報などが設置されています。



しんごうき 信号機

経過時間表示の信号機

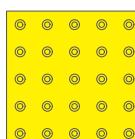
ゆっくり歩く人でも安全に横断できるタイミングが判断できます。

音響式信号機

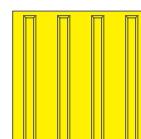
青の時に音が鳴るため、目が不自由な人でも青が分かります。



し かくしょうがい しゃ ゆう どう よう 視覚障害者誘導用ブ (点字ブロック)



注意する場所を示します。



イン”

歩道

平らで凹凸がなく、歩きやすい舗装です。



ロック

歩く方向を示します。



ブロックの上や周辺に自転車や看板などを置かないで下さい。

交差点の周辺にも、こんなユニバーサルデザインがあるよ



出入口

段差がなく、車いす使用者の人やベビーカーなども入りやすいです。

車いす使用者用駐車施設

車いす使用の人が乗り降りするためにスペースを用意してあります。

横断歩道の境界部分

段差を小さくすることで、目が不自由な人は手がかりにでき、車いす使用者の人やベビーカーなども通ることができます。



エスコートゾーン

点状のラインで、目が不自由な人が手がかりにして、安全に横断することができます。



わたし

私たちにもできる“ユニバーサルデザイン”

くふう はいりよ いま おお ひと
ちょっとした工夫や配慮で、今よりもっと多くの人がまち
で かんきょう かんが
に出かけやすい環境ができます。
ひと かんが はじ
さまざまのことを考え、できることから始めましょう！

point!

こえ

1 声かけ

まずは、私たちが声をかけることから始まります。困っている人や迷っている人を見かけたら、「何かお手伝いしましょうか？」などと声をかけます。



何かお手伝い
しましょうか？



今、渡っても
大丈夫かな？



一緒に渡り
ましょうか？

ユニバーサルデザインの7原則

ユニバーサルデザイ

1

誰にでも公平に
利用できること

2

使う上で自由度
が高いこと

3

使い方が簡単で
すぐわかること

4

必要な情報が
すぐに理解
できること

ルデザイン”

point!

2 ゆずりあいの気持ち



エレベーターや“だれでもトイレ”は、誰もが使え、とても便利です。しかし、エレベーターや“だれでもトイレ”しか使えない人もいます。

必要としている人のことを考えて使いましょう。

point!

3 心に余裕を

車いす使用人がバスに乗降する時、運転手さんがスロープを出すので、多少時間がかかります。

また、ベビーカーに子どもを乗せたまま乗ることもできます。

思いやりの心を持ちましょう。



ユニバーサルデザインって、「年齢や性別、障害に関係なく、つかお互いに支えあい、みんなが気持ちよく使えること」なんだね



インの考え方を7つの視点から表しています。

5

うっかりミスや危険につながらないデザインであること

6

無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に使用できること

7

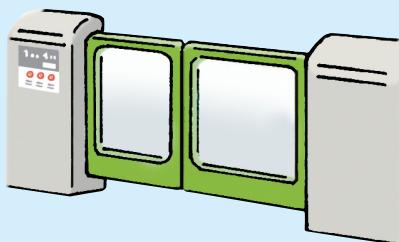
アクセスしやすいスペースと大きさを確保すること

み ち か

身近なユニバーサルデザイン

● ホームドア

転落の心配がなく、誰もが安心してホームを利用できます。



● スマートフォンやタブレット

文字を音声で読み上げたり、音声を認識することができる機能があります。



● マグネット式コンセント

マグネットがプラグを引きつけるため、力が弱い人や目が不自由な人も使いやすいです。



く みん さん か けん とう 区民参加のワークショップで検討しました



編集・発行 新宿区 都市計画部 都市計画課
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1
電話：03-5273-3527 FAX：03-3209-9227

印刷物制作番号
2015-5-4001

新宿区UDのまちづくり

検索